

オペレーションズ・リサーチ誌 総目次

第30巻 (新シリーズ第10巻) 1985年

〔特集〕

	号	頁
第三世界とマイコン 1月号 (6~58ページ)		
横井 満 特集に当って	1	10
「第三世界とマイコン」研究部会 南北協力の新しい戦略 ——マイクロ・エレクトロニクスを起爆として	1	6
森口 繁一 マイコンを人類の福祉のために	1	13
浦谷 規 南北問題とプラント委員会報告	1	19
今野 浩 途上国援助のOR——TVAプロジェクトの教訓	1	24
柳井 浩 低開発国の人口・経済推移——モデルとシミュレーション	1	29
森村 英典 発展モデルについて	1	36
高森 寛 アジア太平洋圏における国際分業圏形成の機会	1	39
西野 吉次 エネルギー有効利用と産業構造の関係からみた技術移転	1	44
棚橋 啓世 第三世界発展のための情報科学	1	52
まちづくりのOR 2月号 (84~121ページ)		
土方正夫 特集に当って	2	121
小岩 明・角田知行 まちづくりと参画	2	84
佐藤 滋 自律システムとしての市街地形成過程とまちづくりのプログラム	2	94
齊木 崇人 ムラビと参画による山岳地域の活性化——山村安家(アッカ)を事例に	2	101
長谷川文雄・中村有一・出石宏彦 圏域同定の研究	2	109
土方正夫 まちづくりにおける情報システムの展開	2	115
ORとその周辺の手法 3月号 (156~196ページ)		
森 雅夫 特集に当って	3	156
高原 康彦 問題解決へのソフト・システム・アプローチ	3	157
松崎 功保 意思決定支援システムのための構造分析法の適用と将来	3	163
圓川 隆夫 多段階の物流と不確実性	3	171
田辺 國士 ベイズモデルと ABIC	3	178
宮川 雅巳 フィールドライフデータの解析手法	3	184
林 恒一郎 交通需要予測における非集計モデルによるアプローチ	3	191
地理情報のOR 4月号 (236~270ページ)		
伊理 正夫 特集に当って	4	236
腰塚 武志 地理的情報と都市・地域解析	4	237
塚原 弘一 地図と数値情報	4	245
鈴木敦夫・浅野孝夫 勢力圏図と地理的最適化問題	4	250
東明 佐久良 東京ガスにおけるコンピュータ・マッピング・システム	4	257
兼堀 文博 地理情報システムの現状と課題	4	265
動的計画法 5月号 (304~340ページ)		
小田中 敏男 特集に当って	5	331
小田中 敏男 R. ベルマンと動的計画法あらがき	5	304

蔵野正美	適応制御過程	5	311
鍋島一郎・丸山茂子	経営科学への応用	5	317
迫江博昭	音声認識とDP	5	324
アンケート：あなたにとってDPとは		5	332
事例研究——59年秋季研究発表会より—— ……………6月号(360~391ページ)			
山下達哉	特集に当って	6	360
伊藤昭男・阿部秀明・佐藤博樹	北洋漁業の地域経済におよぼす効果に関する研究	6	361
定方希夫	バスパンチング発生要因に関する調査研究	6	368
石堂一成・南部和幸	ポンプ・ステーションの最適計画	6	375
青木兼一・一森哲男	配電系統の最適供給計画	6	380
川中子敬至・山城光雄・矢部真	一般ネットワークにおける複数施設の配置問題	6	385
待ち行列網のパッケージとシミュレーター ……………7月号(428~456ページ)			
長谷川利治	特集に当って	7	428
紀一誠	パッケージ QM-X <u>Queueing Network Model-EXtended</u>	7	429
高橋豊・長谷川利治	パッケージ QNAP <u>Queueing Network Analysis Package</u>	7	436
村田正幸	待ち行列システムモデリング言語 RESQ <u>RESearch Queueing package</u>	7	442
佐藤圭・中西暉・真田英彦・手塚慶一	並行処理待ち行列網シミュレータ D-SSQ	7	450
医学・医療のOR ……………8月号(474~507ページ)			
新村秀一	特集に当って	8	474
井手義雄	私的病院の経営活動	8	475
久慈光亮	医薬品市場の特殊性とOR	8	482
鶴田陽和	病院における整数計画法——輸液瓶組合せ問題・献立作成問題	8	489
勝田茂	運動による健康づくりのシステム	8	495
新村秀一	医学における診断とは——枝分れ法からAIへ	8	501
DSS：デシジョンサポートシステム ……………9月号(531~567ページ)			
松田寿子	特集に当って	9	531
松崎功保	DSSと会話型OR〈パネル・ディスカッション〉	9	532
三森定道	デシジョンサポートシステムと情報処理技術——DSSの虚と実——	9	536
砂田登士夫	経営情報システムの構築に向けて	9	543
奥保正	DSS導入時の留意事項	9	549
横山直人	東芝におけるDSSの事例	9	555
森清堯,他	高度経営情報システムのパイロットモデル——DEMANDSの開発——	9	562
建設・建築のOR ……………10月号(600~626ページ)			
柳井浩	特集に当って	10	600
田中敏夫	立地評価システムの開発	10	601
水田恒樹・池原良忠・小橋哲朗	病院建設計画と診療圏分析プログラム	10	607
大塚久哲	長大橋梁の経済性比較	10	614
中沢喜久雄	建設工事用車両の運行シミュレーション	10	620
在庫管理の展開 ……………11月号(666~701ページ)			
忍田和良	特集に当って	11	666
阿保栄司	在庫管理の基礎的考察	11	667
反町迪子	在庫理論の最近の動向	11	673

野村 淳二, 他	在庫管理における階層多目的意思決定支援システム HIMICS の開発	11	681
圓 川 隆 夫	多段階生産・在庫のマネジメント	11	689
石 橋 久 道	ロジスティックスにおける在庫マネジメント	11	696

イベントのOR12月号 (718~766)

柳 井 浩	特集に当って	12	718
森 村 英 典	研究発表会のOR	12	720
轟 豊 語	国際学会の計画と実施	12	724
柏 井 澄 夫	自衛隊におけるイベントのあれこれ	12	734
高 橋 正 子	葬式のOR——映画『お葬式』を観て	12	738
柴 田 亮 介	イベント成功は人間重視から	12	741
松田寿子・柳井 浩	科学博にみるOR——EXPO '85 訪問記	12	750
新 村 秀 一	科学万博データの解析	12	754
<ul style="list-style-type: none"> ・受付にて・ピラ作りにカラー・ペーパーを・みぞ引き棒・マグネットバー ・指示棒のこと・スライドの工夫・机上の名札 			
		12	723, 740, 749, 753, 756, 766, 778

〔トップの視点〕

小 林 大 祐 (富 士 通)	第三世界とコンピュータ	1	4
上田中 得 男 (日本放送協会)	放送とコンピュータ	2	82
唐 津 一 (松下電器産業)	国際感覚	3	154
木 村 修 (トヨタ自動車)	古典的ORからの脱皮	4	234
大 野 良 雄 (資 生 堂)	ORの思い出	5	302
林 知己夫 (文部省統計数理研究所)	オペレーションズ・リサーチのあり方	6	358
野 中 淳 良 (九 州 電 力)	電気と情報	7	426
大 島 正 光 (医療情報システム開発センター)	健康問題を考える	8	472
森 田 稔 (日通総合研究所)	現実の教えているもの ——切り口の多様化と経営問題へのアプローチ——	9	528
渡 辺 茂 (東京都立工科短期大学)	貿易摩擦と技術者の地位	10	598
佐久間 孝 (電力計算センター)	情報化に思う	11	664
水 野 幸 男 (日 本 電 気)	情報化社会とOR	12	716

〔事例研究〕

安田秀一・家長信行 ・徳山博子・金子友次	操業シミュレーションによるフロージョブ型工場の設備仕様の検討	1	59
野村淳二・吉田幸男 ・栗尾 孝・竹中清介・西川禎一	対話型多目的在庫最適化システムの開発	2	122
林 貢平・長谷川利治 ・茨木俊秀	大気汚染観測点の最適配置	3	208
小谷重徳・田中吉弘	指数平滑法を用いた生産指示方式の解析	4	278
福田 有・小沢正典	駐車場のレイアウト	10	627
石 尾 弘 美	科学万博のプロジェクト管理——I BM館の場合	12	767

〔総合報告〕

根 本 忠 明	OR/MIS 実施化研究 ——トップマネジメント・サポートの有効性について——	2	130
---------	--	---	-----

〔講 座〕

刀 根 薫	Karmarkar の新LP解法 (1)	3	215
刀 根 薫	Karmarkar の新LP解法 (2)	4	271

〔研究レポート〕

藤代 侑 宏	システムのお話し	2	140
柳井 浩	流れの中の最短時間航路	3	197
北村 博	計量経済モデルの分析	5	341
福川忠昭・山口俊和	マックスミニ効用関数をもつプロジェクト選択問題に対する近似解法		
奈良雅子		6	392
宇佐川 雄 士	簡易ソフトによる意思決定支援システムの一考察	9	568
松田 寿子	DSSの動向とある試み	9	574
柳井 浩・岡村 潔	反り屋根の形	10	637
村松 健 児	逆数関数の最小点について	11	702
小沢 正 典	つり銭の準備額	12	779

〔企業のOR活動〕

大森 尚	川崎製鉄㈱におけるOR活動	1	64
貝川 健一	中国電力㈱におけるOR活動	3	221
徳山 博子	住友金属工業	6	418
真木 高司	兵庫県におけるOR活動の現状と課題	7	457
森清 堯	(財)電力中央研究所	10	656

〔研究室だより〕

北海道工業大学・経営工学科		1	70
大分大学・工学部組織工学科		1	71
東京理科大学・工学部第2部経営工学科	}	2	146
日本工業大学・システム工学科			
放送大学		2	147
岡山大学・工学部生産機械工学科		3	226
広島電機大学・機械工学科システム制御マイコン・メカトロニクス研究室		3	227
愛知大学・法経学部経営学科		4	293
広島修道大学・商学部管理科学科		4	294
近畿大学・工学部経営工学科		5	347
弘前大学・人文学部経済学科		5	350
愛媛大学・教養部情報科学科		5	351
産業医科大学・数学研究室		6	420
大阪大学・工学部応用推計学研究室		6	420
大阪大学・基礎工学部数理教室計画数学研究室		6	421
金沢女子短期大学・情報処理科		7	460
姫路工業大学——大学とORグループ		7	460
名古屋商科大学・情報システム研究所		7	461
信州大学・情報工学科情報処理研究室		7	462
中京大学・商学部		8	508
神戸商科大学・管理科学科		8	509
大阪工業大学・経営工学科		9	579
国立公害研究所におけるOR研究		9	580
東海大学・札幌校舎通信工学科		9	581
岐阜経済大学・経済学部一般教育情報処理科		10	658
名古屋大学・工学部土木工学科土木計画学研究室		10	658

関西大学・工学部管理工学科		11	710
茨城大学・工学部情報工学科		11	711
八戸工業大学・電気工学科		12	788
足利工業大学・経営工学科		12	789

〔フォーラム〕

浦谷 規	情報技術革新と国際金融——国際金融センターをめぐって	4	290
芹沢 良夫	OR的な物の見方考え方	8	514
	寸談放談 1 77		

〔学生論文賞論文要約〕

大澤 義明	距離分布による都市施設配置計画の研究	1	74
田村 明久	有限点集合の凸包を求める効率のよいアルゴリズム	2	144
吉崎 収	道路整備優先順位決定手法の検討	3	223
枝廣 正人	幾何学的探索算法の研究	12	785

〔書評〕

河本 綏雄	『SASによるデータ解析』(上)	2	143
鈴木 敦夫	『SASによるデータ解析』(下)	2	143
木下 望	『計量経済学の新展開』	5	310
新村 秀一	『新世代コンピュータグラフィックス』	5	323
大村 雄史	『ネットワーク計画法』	9	595

〔特別寄稿〕

ウィリアム・ピアスカラ (今野 浩 訳)	最近の情報技術が OR/MS に与える影響	4	286
-------------------------	-----------------------	---	-----

〔ニュース等〕

1984年度秋季研究発表会ルポ		1	66
1985年度春季研究発表会ルポ		8	516
昭和60年度通常総会		6	397
APORS 発足		6	416
昭和60年度日本OR学会賞		7	463
第2回日本OR学会学生論文賞		1	73
第3回日本OR学会学生論文賞		12	784
新フェローの紹介		9	590
昭和60年度 委員・幹事		8	525
昭和60年度支部総会報告	北海道支部	8	519
	東北支部	8	520
	中部支部	8	522
	関西支部	9	582
	中国四国支部	9	584
	九州支部	9	586
APORS ニュース		9	588
日本学術会議 第5部経営工学研連 発足記念シンポジウム ルポ		10	654
第9期, 第10期モニター・アンケート調査結果の報告		11	712

〔その他〕

近藤次郎	年頭会長あいさつ「新しい展望に向かって」	1	2								
近藤次郎	日本学術会議会長就任の弁「3つの偶然, 3つの必然」	9	530								
三上操	追悼・堀川映二さんを憶う	9	587								
	訃報 Ph. M. Morse 博士	12	786								
	研究部会報告	1	78	2	150	3	230	4	295	5	353
		7	467	8	511	9	592	10	653	11	709
		12	790								
ミニミニOR		5	351	6	379	7	456	8	510	10	626
		12	787								
会員近況		1	79	2	151	4	298	5	355	6	422
		7	470	10	659						
会合記録・入退会		1	80	2	152	3	232	4	300	6	423
		8	526	9	596	10	662				
		11	714	12	792						
各国OR学会住所		1	18・23・35・38・51・58	3	196						